

## シャルル・ボワイエ

Charles Boyer

生年月日 1897/08/28

出身地 フランス／フィジエアク

没年 1978/08/26

関連人物 パット・パターソン（元妻）

## 【バイオグラフィ】

■ソルボンヌ大学を卒業後、コンセルヴァトワールで演劇を学び、20年の舞台デビュー。その年に「海の人」で映画デビューも果たす。しかしその後は舞台で活躍。30年頃に映画界に戻る。やがてエリッヒ・ポマーに認められ「リリオム」に出演。34年に渡米して「キャラヴァン」でアメリカ・デビューを飾った。以降は洗練された二枚目俳優として多くの女性ファンを魅了。ブロードウェイにも進出して活躍。その後TVではデヴィッド・ニーヴンやディック・パウエルらと共に製作会社を設立している。アカデミーには4度に渡って主演賞候補になり、42年にはそれまでの功績を称えてアカデミー特別賞を受賞した。34年にパット・パターソンと結婚。44年に生まれた子供は22歳の時に自殺。そして妻の死の二日後に本人も自殺してしまった。

## 【フィルモグラフィ】

ザ・スター (1976)	出演
薔薇のスタビスキー (1973)	出演 : ラオール男爵
失われた地平線 (1973)	出演
幸せはパリで (1969)	出演
シャイヨの伯爵夫人 (1969)	出演
裸足で散歩 (1967)	出演 : ヴィクター・ヴァレスコ
007／カジノ・ロワイヤル (1967)	出演 : ルグラン
パリは燃えているか (1966)	出演
おしゃれ泥棒 (1966)	出演 : ベルナルド・ド・ソルネ
すべてをアナタに (1965)	出演
ザ・ローグス (1964)	出演
ループル・黄金の牢獄 (1964)	ナレーション
恋のクレジット (1963)	出演
プレイガール陥落す (1962)	出演 : M・エチエンヌ・ピム
ファニー (1961)	出演 : セザール
黙示録の四騎士 (1961)	出演
大海賊 (1958)	出演 : ドミニク・ユー
殿方ご免遊ばせ (1957)	出演
80日間世界一周 (1956)	出演
幸福への招待 (1956)	出演 : アンリ・ドロルメル
蜘蛛の巣 (1955)	出演
女優ナナ (1955)	出演
東方の雷鳴 (1953)	出演
たそがれの女心 (1953)	出演

シャルル・ボワイエ・ドラマ・シリーズ (1952)	出演
奇蹟 (1951)	出演
凱旋門 (1948)	出演 :ラヴィック
モナリザの微笑 (1948)	出演
小間使 (1946)	出演
密使 (1945)	出演
再会 (1944)	出演
ガス燈 (1944)	出演 :グレゴリー
永遠の処女 (1943)	出演
肉体と幻想 (1943)	製作, 出演
運命の饗宴 (1942)	出演
裏街 (1941)	出演
新婚第一歩 (1941)	出演
凡てこの世も天国も (1940)	出演
最後の抱擁 (1939)	出演
邂逅 (めぐりあい) (1939)	出演
カスバの恋 (1938)	出演
トヴァリッチ (1937)	出演
征服 (1937)	出演 :ナポレオン
明日来りなば (1937)	出演
歴史は夜作られる (1937)	出演 :ポール・デュモン
沙漠の花園 (1936)	出演
うたかたの戀 (1935)	出演
かりそめの幸福 (1935)	出演
上海 (1935)	出演
心の痛手 (1935)	出演 :フランツ・ロベルティ
リリオム (1934)	出演
白い友情 (1934)	出演
キャラヴァン (1934)	出演
素晴らしき嘘 (1931)	出演
海の人 (1920)	出演